

県民の友

2

No.1050
令和8年
[2026]

月号



県政最前線

これからの わかやまの医療

県政最前線

これからのわかやまの医療

いむか
問 医務課 ☎073-441-2600 FAX073-424-0425

住み慣れた地域で誰もが安全で質の高い医療を受けられることは、人々の安心な暮らしに欠かすことのできないものです。そのために県では、医療を支えるさまざまな医療人材の確保や、医療を適切に提供するための体制づくりに取り組んでいます。



看護人材の確保

これまで、県でさまざまな医師確保対策に取り組んできたことで、地域の格差や診療科の偏在はあるものの、県全体の医師数は徐々に増加しています。一方で、患者・医師・地域社会をつなぐ「橋渡し」役となる看護職※は深刻な人手不足に直面しています。さらに近年は、医療だけでなく介護や教育などの現場でも看護職が必要とされ、看護職の重要性はますます高まっています。

主な取組

看護職になりたい人を増やす

看護の仕事に興味を持ってもらうため、こども向けの出前講座や実際の仕事体験ができるイベントを開催

地域で働く人を増やす

・看護職をめざす学生に返済免除付きの修学資金を貸与
【貸与額：月額2～5万円】

・離職者向けに最新の技術と知識を習得できる研修を行い、再就職を支援

・専用サイトや専門機関で地元就職やキャリアアップをサポート

看護職の有効求人倍率
(2023年度)

県 **5.43**倍
全国 **2.22**倍

数字が大きいほど人手不足

出典：(公社)日本看護協会「ナースセンター登録データに基づく看護職の求職・求人・就職に関する分析報告書」

※保健師、助産師、看護師、准看護師の総称

ぜひご利用ください

わかナビ

看護職のためのポータルサイトで、学校選びや就職、キャリアアップのことや、和歌山で働く魅力の紹介などさまざまな情報を発信しています。



和歌山県ナースセンター

看護職の確保と育成のために(公社)和歌山県看護協会が県から指定を受けて運営している機関で、求人紹介や相談対応、復職支援を行っています。

☎073-483-0234(直通)
073-483-1005

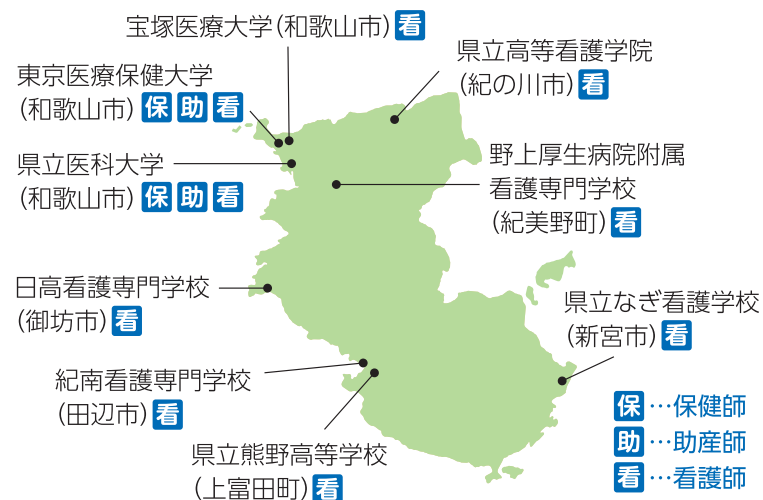


高校生向けイベント「ふれあい看護体験」



小学生向けイベント「ジュニアナーシングスクール」

看護師等学校養成所一覧



県立なぎ看護学校
3年生 濱田 歩未 さん

地元の診療所で働く看護師さんを見て、患者さんに優しく寄り添ったり医師と連携する姿に魅了され、看護師を志すようになりました。

人の役に立ち、社会に貢献できるだけでなく、患者さんと向き合う中で自分も成長し続けられることが、看護師の仕事の大きな魅力だと思います。

「患者さんの立場になること」を忘れず行動する、そんな看護師になるのが目標です。

チーム医療で活躍するさまざまな医療職

言語聴覚士 言葉やきこえ、飲み込みの機能の回復を支援	臨床工学技士 命をつなぐ高度な医療機器を管理・操作	看護師 診療の補助や患者のケアを担当	医師 病気やけがを診断・治療
作業療法士 生活の活動を通じて身体機能と心の回復を支援	管理栄養士 治療効果を高めるため、患者個々の栄養状態を管理・指導	薬剤師 薬の調剤や服薬指導を行い、薬が安全に使用されるよう管理	
理学療法士 歩く、座るなどの動作の維持・回復を図り、自立を支援	診療放射線技師 レントゲン・CT・MRI検査や放射線治療で診療を補助	臨床検査技師 血液や細菌検査、心電図や超音波検査で診断を補助	

県内の養成施設でめざせる職種

- 県立医科大学(和歌山市) 医師、薬剤師
- 宝塚医療大学(和歌山市) 理学療法士、作業療法士
- 和歌山リハビリテーション専門職大学(和歌山市) ... 理学療法士、作業療法士
- 近畿大学生物理工学部(紀の川市) 臨床工学技士
- 県歯科衛生士専門学校(和歌山市) 歯科衛生士
- 和歌山医療スポーツ専門学校(有田市) 柔道整復師

※看護師等の養成施設は3ページで紹介

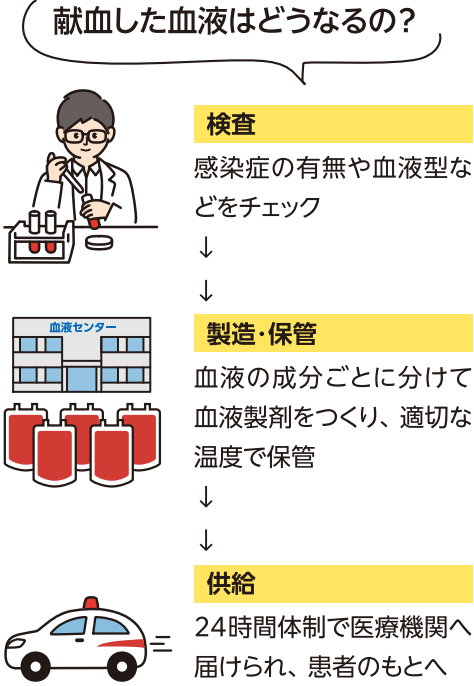
各施設の詳細はこちら▶



多様な医療人材の確保

医療の高度化・専門化が進む今、複数の医療職が連携して患者の治療やケアを行う「チーム医療」の重要性が高まっています。それぞれの職種が必要不可欠な存在であり、多様な医療人材の確保

がますます必要となっています。県では、人材確保のためにこれまで医療職養成施設の誘致を行っており、それぞれの施設から多くの人材が育成・輩出されています。



ここで献血ができます！

- 和歌山駅前献血ルーム
- 県内各地を巡る献血バス

詳細はこちら



いのちを救うために

献血 私たちにできること

病気の治療や手術などで輸血が必要な方の命を救う「献血」。しかし日本では、30代以下の若年層の献血者数が10年間（2015～2024年度）で2割以上も減るなど、若年層の「献血離れ」が続いています。

安定した血液供給を続けていくには、若い世代の皆さんの力も必要です。献血へのご協力をお願いします。

やくむか 問 薬務課

☎073-441-2661

FAX073-433-7118

和歌山県学生献血推進協議会

「和歌山県学生献血推進協議会」は、県内の大学生等が中心となり、若年層に向けて献血の啓発活動を行う団体です。定期的に県内各地で献血への理解と協力を呼びかけ、献血の必要性を多くの人に伝えています。

メンバー募集中！

県内に通学または在学の学生なら誰でも参加できます。

詳細はこちら



イベント会場での啓発活動



講義形式だけでなく、歌を取り入れた個性ある授業を行うことも

インタビュー

僕が初めて献血に行ったのは、高校の先生が献血について教えてくれたことがきっかけでした。ですが若い人ほど、自分が輸血を受けるような大きな病気やけがにかかることも少なく、献血を身近に感じにくいのではないかと思います。そのため、まずは皆さんに献血のことを知ってほしい興味を持ってほしいという思いを込めて、啓発活動を行っています。

献血は「条件が合えば誰でもできる、参加のハードルが低いボランティア」だと思います。個人や献血量によって所要時間に差はありますが、早ければ受付から終了まで30～40分程で終わります。ぜひ多くの方に献血に来てほしいです！

和歌山県学生献血推進協議会 会長 本多 叶幸 さん

きょう じょうず いりよう かた

今日からできる「上手な医療のかかり方」

上手に医療にかけると、自身の金銭的・時間的な負担が軽くなるだけでなく、医療機関側の負担も軽減されます。限られた医療資源を有効活用し、皆が安心して医療を受けられるよう、「上手な医療のかかり方」を実践してみましょう。

こんなことしていませんか？

- 軽い気持ちで夜間や休日に救急外来を受診する
- 「何となく安心だから」と大きな病院を選ぶ
- 救急車をタクシー代わりに利用する

● 待ち時間が長くなる、医療費が高くなる

● 緊急度の高い患者の対応ができなくなる

「上手な医療のかかり方」のポイント

- 日常的な病気は身近な診療所を受診する
- やむを得ない場合以外は、時間外受診を控える
- かかりつけ医を持ち、困ったときは相談する

かかりつけ医とは…自分の健康のことを何でも相談でき、必要ときは専門の医師や医療機関を紹介してくれる身近な医師のこと。1人に決める必要はなく、信頼できる医師を自分で選びます。

医療機関選びで困ったときは

和歌山県救急医療情報センター(毎日24時間)

受診できる医療機関を案内します。

☎ 073-426-1199

わかやま医療情報ネット

医療機関の情報を詳細に検索できます。

こどもの症状で困ったときは

こども救急相談ダイヤル(#8000)

対処方法を看護師等が助言します。

☎ #8000(プッシュ回線・携帯電話)

073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

平日 19:00～翌朝 9:00

土日祝日・12月29日～1月3日 9:00～翌朝 9:00

じんせいいかいぎ

やってみよう、人生会議

「人生会議」とは、人生の最終段階に自身が望む医療やケアについて考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取組のことです。

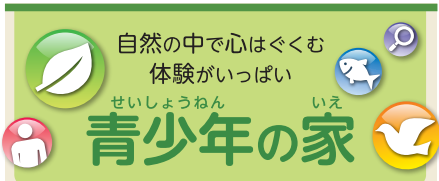
誰でもいつでも、命にかかわる病気やけがをする可能性があり、もし命の危険が迫った状態になると、約70%の方が医療やケアのことを自分で決めたり伝えたりできなくなるといわれています。最後まで自分らしく生きるために、心や時間にゆとりがあるうちから、人生会議を始めてみませんか。

啓発物資(例)

人生会議の普及に向け、出前講座を行っています。講座では啓発物資も配布しますので、受講をご希望の方はWEBサイトよりお申し込みください。

自分と家族の情報を記入する「もしもノート」

リーフレット



自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしやうねん いえ
青少年の家

きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

ファミリーキャンプ

時:3月7日(土)～8日(日)1泊2日
定:8家族または30人 [先着順](#)
費:5,000円/人
申:2月1～21日

しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

とうげいきやうしつ
陶芸教室

時:3月8日(日)13:00～15:00
対:小学4年生以上または家族
定:30人 [抽選](#)
費:2,000円/人
申:～2月10日

しおのみさき せいしやうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

せんろ
線路でつながる!
つく
ジオラマ作り!3

時:3月15日(日)13:00～16:00
対・定:小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴) 15人 [先着順](#)
費:2,300円/人
申:2月5～15日

おもしろらんど
たいけん
クラフト体験フェスタ

さまざまなワークショップを集めたイベント。フリーマーケットやキッチンカーなど
時:2月22日(日)10:00～15:00
費:体験ごとに設定あり

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家 🔍

けんせいしんほけんふくし
県精神保健福祉センターから

①わかちあいの会和歌山「うめの花」
大切な人を亡くされた方を支援する講演会、音楽会、交流会
時:2月28日(土)12:30～16:00
場:西牟婁振興局(田辺市)
定:30人 [先着順](#)
申:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を2月21日までに問合先
※手話通訳・要約筆記は要予約

②依存症フォーラム
専門医による講演、田代まさし氏によるトークイベント
時:2月28日(土)13:00～16:00
場:県民文化会館(和歌山市)
定:300人 [先着順](#)
申:FAX、インターネットで住所、氏名、電話番号を2月21日までに問合先
①②共通
問:県精神保健福祉センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
☎073-435-5194 FAX073-435-5193

アトツギ ネットワーク

中小企業の若手後継者(アトツギ)向け講演会・ワークショップ
時:2月28日(土)13:30～17:00
場:Key Site(和歌山市)
対・定:経営者、後継予定者 40人 [先着順](#)
申・問:インターネットで2月25日までに商工振興課
☎073-441-2740
FAX073-422-1529

こうしゅうかい
ノルディックウォーク講習会

時:3月17日(火)10:00～11:00
場:ビッグ愛 芝生広場(和歌山市)
定・費:15人 [先着順](#) 600円
申・問:電話で事前に会場
☎073-435-5200
FAX073-435-5201



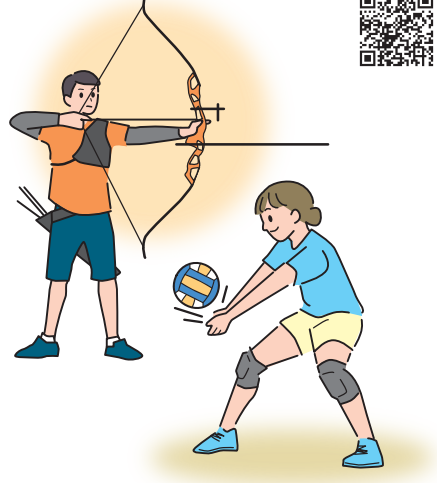
ふくし かいご ほいく
**福祉・介護・保育の
しごと・就職フェア**

時:①2月21日(土)13:00～15:00
②3月3日(火)13:00～16:00
場:①情報交流センター Big・U(田辺市)
②和歌山城ホール(和歌山市)
問:①紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918
FAX0739-26-2928
②県福祉人材センター ハートワーク
☎073-435-5211
FAX073-435-5209

①②共通
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

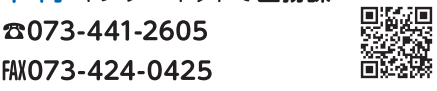
たいけんかい
わかやまスポーツ体験会

バレーボール、アーチェリー、ビームライフル、スポーツウエルネス吹矢を気軽に体験
時:2月28日(土)10:00～15:00
場:田辺スポーツパーク体育館(田辺市)
問:ワールドマスタースゲームズ推進室
☎073-441-3699 FAX073-423-1660



かんとしやくいんしゅうしやくせつめいかい
看護職員就職説明会

時:①3月5日(木)13:30～15:30
②3月13日(金)13:00～14:30
場:①県立高等看護学院(紀の川市)
②県立なぎ看護学校(新宮市)
対:保健師、助産師、看護師、准看護師の免許所有者で現在看護業務に就いていない方、看護師等学校卒業予定者
申・問:インターネットで医務課
☎073-441-2605
FAX073-424-0425



はるいろ かべかざ
春色スワッグ(壁飾り)づくり

時:2月28日(土)10:00～12:00
場:河西緩衝緑地管理事務所(和歌山市)
定・費:25人 [先着順](#) 4,000円
申・問:電話、FAX、来所で住所、氏名、電話番号を2月14日13:30から会場
〒640-8421和歌山市松江字29町場2000
☎073-451-8355
FAX073-451-7868

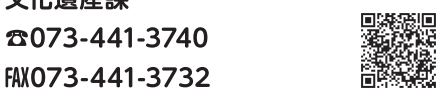


にんしん しゅつさん かん こうかいこうざ
妊娠・出産に関する公開講座

テーマ:プレコンセプションケア、RSウイルスワクチン、無痛分娩
時:3月14日(土)14:00～16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス(和歌山市) 150人 [先着順](#)
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで居住市町村、氏名、年齢を3月13日までに県立医科大学産科婦人科学講座
☎073-441-0631
FAX073-445-1161
✉sanpu1@wakayama-med.ac.jp

せかいいさんがくじゅつこうえんかい
世界遺産学術講演会

テーマ:世界遺産をめぐる近年の潮流
時:3月20日(祝)13:30～16:00
場:ホテルアバローム紀の国(和歌山市)
定:80人 [先着順](#)
申・問:インターネットで3月13日までに文化遺産課
☎073-441-3740
FAX073-441-3732
※手話通訳・要約筆記は3月4日までに要予約



2
月号

おしらせ

県庁・県教育庁
☎073-432-4111 (代表)
郵送:〒640-8585 ○〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話	伊 都 ☎0736-34-1700 健康福祉部 ☎0736-42-3210	西牟婁 ☎0739-22-1200
海 草 ☎073-432-4111 健康福祉部 ☎073-482-0600 建設部 ☎073-488-7876	有 田 ☎0737-63-4111 日 高 ☎0738-22-3111 健康福祉部 ☎0738-22-3481	東牟婁 ☎0735-22-8551 健康福祉部 串本支所 ☎0735-72-0525 串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索

掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

けんしけんじやうせいかはつぷようかい
県試験場成果発表会

①水産試験場
時:2月3日(火)13:30～
場:水産試験場(串本町)

②林業試験場
時:2月10日(火)13:30～16:00
場:上富田文化会館(上富田町)

③農業試験場、暖地園芸センター
時:2月18日(水)13:00～15:30
場:農業試験場(紀の川市)

④果樹試験場
時:2月18日(水)10:00～16:00
場:果樹試験場(有田川町)

⑤うめ研究所
時:2月20日(金)13:30～16:00
場:ガーデンホテルハナヨ(田辺市)

⑥かき・もも研究所
時:2月24日(火)13:30～16:30
場:那賀振興局(岩出市)

①～⑥共通
問:研究推進課
☎073-441-2997
FAX073-433-3024
※①②と畜産試験場、養鶏研究所は動画でも配信(2月26日～3月26日)
※申込方法など詳しくはWEBサイトを要確認



もよお
催し

やくざいししゅうしやくせつめいかい
薬剤師就職説明会

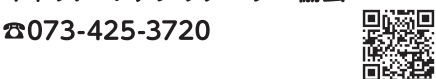
時:2月11日(祝)13:00～16:00
場:県薬剤師会館(和歌山市)
対:県内での就職を希望する薬学部生、薬剤師
問:県薬剤師会
☎073-422-4748
FAX073-428-1143

わかやま てん
和歌山かがやき展

盲・ろう・特別支援学校と小・中学校の特別支援学級の児童生徒の作品を展示
時:2月13日(金)～18日(水)10:00～17:00
※13日は11:00～17:00、18日は10:00～12:00 16日は休館
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
問:県立南紀はまゆう支援学校
☎0739-47-2118 FAX0739-47-1669
和歌山かがやき展 🔍

せだいたいしやう
**ミドルシニア世代対象
ごとうきぎやうせつめいかい
合同企業説明会**

時:2月28日(土)13:30～16:00
場:フォルテワジマ(和歌山市)
対:概ね35～59歳の一般求職者
申・問:インターネットで2月27日までにキャリア・ファシリテーター協会
☎073-425-3720



第25回和歌山県市町村対抗

ジュニア駅伝競走大会

交通規制のお知らせ

2月8日(日)10:45~12:45頃まで

区間ごとの交通規制にご協力をお願いします。



市町村代表の小・中学生が、和歌山市内(紀三井寺公園~和歌山マリナーシティ~和歌浦~雑賀崎~県庁)の全長21.1km(10区間)を駆け抜けます。

詳しくはこちら

問:スポーツ課 ☎073-441-3688 FAX073-423-1660

自動車

自動車の検査・登録手続はお早めに

毎年3月は、自動車の検査や登録関係の手続(廃車、名義変更など)が最も多く、月末近くになると窓口が混雑します。できるだけ3月中旬までに手続をお願いします。

問:【登録手続】和歌山運輸支局 ☎050-5540-2065

【自動車税】税務課分室 ☎073-422-2150 FAX073-424-1773

電子処方せん

電子処方せん

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた処方せんを電子化したものです。

・飲み合わせの悪いお薬やお薬のもらいすぎを防ぐ

・処方せんを紛失したり、忘れる心配がなくなる

・事前の引換番号送付で、待ち時間短縮につながる

などのメリットがありますので、ぜひご利用ください。

問:薬務課 ☎073-441-2660 FAX073-433-7118

※利用方法などはWEBサイトを要確認

電話

電話の通話録音について

県では、行政サービスの向上と職員が安心して働ける職場環境整備を目的として、1月5日から本庁舎および各総合庁舎等において、外線通話を録音しています。

県へ電話をかけると、通話が録音される旨のアナウンスが流れ、その後、電話がつながります。また、県から電話をかけた場合には、アナウンスは流れませんが、通話は録音されます。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

問:考査課、管財課 ☎073-441-2135 FAX073-422-7856

紀の国森づくり税

和歌山県は、県土の約77%が森林です。森林は、私たち県民に多くの恵みを与えてくれています。特に、県土の保全、水源の維持などに欠かせないものとなっています。その森林を守り育て、次の世代に引き継いでいくための財源として、「紀の国森づくり税」を平成19年度から導入しています。引き続き、皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

問:税務課 ☎073-441-2182 FAX073-423-1192

試験

県立産業技術専門学院生徒

時:3月7日(土)9:30~

場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)

対:【普通課程】高校卒業(見込)者・離転職者等※理容科のみ中学校卒業(見込)者も可

【短期課程】軽度の知的障害のある方

費:普通課程のみ2,200円

願書配布:申込先、ハローワーク

申込期間:2月5~24日

申込先:令和7年度高校卒業予定の方は在籍学校、それ以外の方および短期課程希望者はハローワーク

問:和歌山産業技術専門学院 ☎073-477-1253 FAX073-477-1254

田辺産業技術専門学院 ☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123

確定申告

確定申告はe-Taxが便利です

確定申告は、自宅からマイナンバーカードを使って申告できるe-Tax(電子申告)が利用できます。

マイナポータル連携を利用すると、控除証明書データなどを自動で入力することができます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

問:各税務署

バレンタインジャンボ

宝くじ発売

バレンタインジャンボ・バレンタインジャンボミニが同時発売されます。

宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:2月3日~3月6日

問:財政課 ☎073-441-2160 FAX073-422-8384

募集

身体障害者 ICTボランティア派遣

外出困難な身体障害者の方に、自宅などでパソコン等の操作を支援するボランティアを派遣

対:外出困難な在宅の重度身体障害者

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を県点字図書館

〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛5階

☎073-488-5721 FAX073-488-5731

✉wakaten@wakaten.jp

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得

コース名	訓練実施地域
パソコンも学べる医療・調剤事務科	和歌山市
パソコンスキル応用科	
ネットショップ・Webサイト制作科	
CAD・生産サポート技術科	
電気設備技術科	
住環境計画科	有田市
よくわかる!仕事に役立つパソコン・Web科	
よくわかる!就職に役立つパソコン・Web基礎科	岩出市
OA事務科	日高町

申・問:ハローワーク(申込期日あり) ※詳しくはWEBサイトを要確認

放送大学

放送大学4月入学生

300以上の科目から好きなものを選んで学べる通信制大学

申・問:電話、インターネットで3月16日までに放送大学和歌山学習センター ☎073-431-0360 FAX073-431-0311

放送大学 和歌山学習センター

マンション管理セミナー

時:3月8日(日)13:30~

場:フォルテワジマ(和歌山市)

対:マンション管理組合員

定:40人 先着順

申・問:電話、Eメールで氏名、電話番号を3月7日までに県マンション管理士会 ☎090-2949-8163

✉5rb6fk@bma.biglobe.ne.jp

和歌山県マンション管理士会

難聴者サロン・手話教室

時:【教室】2月16日【サロン】3月2日

いずれも月曜13:30~15:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

対:県内在住の難聴の方

定:各回20人 先着順

問:県聴覚障害者情報センター ☎073-421-6311 FAX073-421-6411

相談

司法書士による「相続登記はお済みですか月間」無料相談

土地や建物の相続登記や遺言、遺産分割協議の相談

時:2月2日(月)~27日(金)(土・日・祝を除く)いずれも10:00~16:00

場:県内各司法書士事務所※要予約

申・問:県司法書士会 ☎073-422-0568

空き家なんでも相談会

時:2月15日(日)13:30~16:00

場:①海南市下津行政局②すさみ町総合センター

申:電話、FAXで氏名、電話番号、相談内容を各開催日の3営業日前までにわかやま空き家相談窓口 ☎073-498-8484 FAX073-472-5555

問:建築住宅課 ☎073-441-3184 FAX073-428-2038

(公財)県人権啓発センターから

①つくるたべるつながるマルシェ

県内の就労支援事業所によるパネル展示や商品販売など

時:2月14日(土)10:00~16:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

②ヤングケアラーとぎょうだい児を理解するための講座

時:2月19日(木)14:00~16:00

場:和歌山城ホール(和歌山市)

定:60人 先着順

申:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を2月12日までに問合先

※手話通訳・要約筆記は要予約

①②共通

問:(公財)県人権啓発センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421

✉(②のみ)seminar@w-jinken.jp

歯科衛生士資質向上研修

時:3月1日(日)10:30~16:00

場:県歯科医師会館(和歌山市)

対:歯科衛生士免許保有者

定:30人 抽選

申:インターネットで2月20日までに県歯科医師会 ☎073-428-3411 FAX073-431-2660

耳の日公開講座

乳幼児の聴覚障害に関する医療・教育・福祉についての講演、聴力検査体験、手話・要約筆記体験など

時:3月8日(日)13:00~16:00

場:上富田文化会館(上富田町)

定:50人 先着順(講演会のみ)

申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号、申込人数、要配慮事項を2月27日までに健康推進課 ☎073-441-2642 FAX073-428-2325

✉e0412001@pref.wakayama.lg.jp

※手話通訳・要約筆記あり

文化の向上発展に顕著な功績があった方々を表彰します。
(50音順・敬称略)

問:文化学術課 ☎073-441-2050 FAX073-436-7767

文化賞



おかだ まさじ
岡田 全司
医学者
湯浅町出身
大阪府在住

文化功労賞



さかえはら とわお
栄原 永遠男
日本史学者
東京都出身
大阪府在住



たかす ひでき
高須 英樹
植物生態学者
東京都出身
和歌山市在住

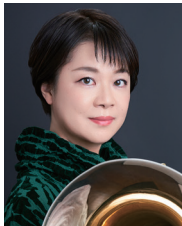
文化奨励賞



いまよし いたる
今吉 格
生命科学者
兵庫県出身
大阪府在住



かなたに こうぞう
金谷 幸三
クラシックギター
奏者
兵庫県出身
和歌山市在住



こてら かな
小寺 香奈
ユーフォニアム奏者
大阪府出身
和歌山市在住

©Ayane Shindo

和歌山で万博の歴史をたどる！

『万博のレガシー — 解体と再生、未完の営為を考える —』

県立近代美術館で開催！

展覧会

万博の歴史を貴重な資料でたどるとともに、県立近代美術館の設計者で70年大阪万博にも関わった世界的建築家、黒川紀章氏の作品に焦点をあて万博を読み解きます。「大阪・関西万博」和歌山ゾーンの「トーテム」をはじめ、現地で展示された多彩な表現も紹介。



和歌山ゾーンに
展示されていた
「トーテム」

会 期:2月14日(土)～5月6日(振休)

観覧料:大人 600円、大学生 330円

(高校生以下、65歳以上の方、
障害者手帳をお持ちの方は無料)

問:県立近代美術館
☎073-436-8690 FAX073-436-1337

万博推進課
☎073-441-2703 FAX073-432-4410

※イベントへの参加は無料
申込方法等、詳しくは WEB サイトをご覧ください

関連事業

2月14日(土) 9:30～

●オープニングアクト 海南児童合唱団

14:00～15:00

●トークセッション 吉本 英樹(和歌山ゾーン構築総合ディレクター)
東 福太郎((有)家具のあづま代表、和歌山ゾーン提供のスイーツ器を制作)
柊 早苗(和歌山ゾーン壁面フラワーアート制作)

2月15日(日) 14:00～16:00

●タカラベルモント プレゼンツ スペシャルトーク

コシノジュンコ(デザイナー)
コメンテーター:本橋 弥生(京都工芸繊維大学准教授)



3月8日(日) 14:00～16:00

●記念講演会 隈 研吾(建築家)

●トークセッション
建畠 哲(美術評論家)×隈 研吾×吉本 英樹



©Designhouse

2日間(2月14・15日) 限定特別企画『食の祭典』
大阪・関西万博で振る舞われた味を再現！

(出展予定者)

- ・くら寿司(くら寿司万博店販売の世界の料理)
- ・ワッフルハウス(オランダ館販売のワッフル)
- ・榊伊藤農園(万博和歌山WEEK販売のみかんジュース)
- ・榊蒔菱(万博和歌山DAY販売のかげろう・生かげろう)※2月14日のみ



展は展示 イはイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、
高校生以下は入館無料)

和歌山
ミュージアム
コレクション



●施設無料開放日のご案内

県立近代美術館:2月1日(日)、3月1日(日)

県立自然博物館:2月25日(水)、3月25日(水)

紀伊風土記の丘:2月1日(日)、3月1日(日)

※県立博物館は7月31日(金)まで工事のため休館

県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、
4/1～5(工事のため)

展 MOMAWコレクション 現代の美術

開催中～3月31日(火)

展 MOMAWコレクション 関西の戦後美術

2月14日(土)～5月6日(振休)

紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 休館記念冬期特別展「紀伊風土記の丘のあゆみ」

開催中～3月1日(日)

イ 冬期特別展シンポジウム

「過去・未来・地域をつなぐ博物館へ」

2月22日(日) 13:30～16:30

対・定:小学生以上 50人 (先着順)

費・申:資料代(金額未定) 2月6日～

展 古墳公開

3月1日(日) 13:30～15:00

イ フトシ先生と観る「風土記の植物④」

3月14日(土) 13:30～15:30

対・定:小学生以上 30人 (先着順)

費・申:100円 2月26日～

イ ①ハニワづくり②まが玉づくり

3月14日(土) ①13:30～②14:30～

対・定:小学生以上 ①②あわせて15人 (先着順)

費・申:①350円②300円 2月27日～

イ 館長講座⑥「紀伊国関係人物列伝」

3月21日(土)13:30～15:00

対・定:小学生以上 30人 (先着順)

費・申:100円 3月6日～

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会・譲渡会

①2月13日(金)・22日(日)、3月7日(土)・16日(月)・22

日(日)②2月16日(月)③3月9日(月) いずれも11:00～

場:①動物愛護センター②田辺保健所(田辺市)③新宮保健
所(新宮市)

※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)

※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センター
では受講者に常時譲渡を行っています。

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 「源氏物語を楽しむ～弘徽殿の女御は悪い女?～」

2月22日、3月8日 いずれも日曜14:00～15:30(全2回)

対・定:中学生以上 20人 (先着順)

費・申:400円(資料代) 事前申込

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜

2月の花ごよみ 梅、ツバキ、クリスマスローズ、洋ラン、
シクラメン、ロウバイ

展 第23回緑和会盆栽展

2月14日(土)・15日(日)

イ 水彩画教室

2月15日(日)9:30～12:00

定・費・申:16人 (先着順) 1,000円 事前申込

イ スチールパン教室

2月21日(土)・22日(日)

各日10:00～11:00、

11:10～12:10

定:各回5人 (先着順)

費・申:1,000円 事前申込

展 紀州野生ランと山草展

2月28日(土)～3月1日(日)

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、
第2木曜

イ みんなでシネマ

2月19日(木)10:00～、25日(水)15:00～

定:各回200人 (先着順)

イ 南楽音楽文庫コンサートVol.4

2月21日(土)14:00～

定・費:200人 (先着順) 一般3,000円 学生2,000円

イ 南楽音楽文庫アカデミー春

2月22日(日)13:30～15:30

定・申:60人 (先着順) 事前申込

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

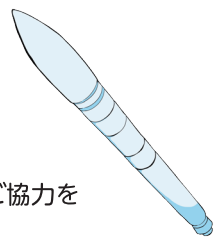
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、
第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)

2月15日、3月1日 いずれも日曜11:00～11:30

定:各回33人 (先着順)

カイロスロケット3号機打上げの際は、 周辺の陸上・海上の警戒区域は、進入禁止となります



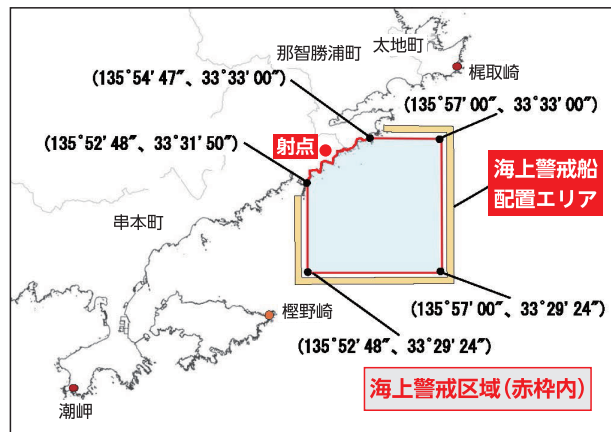
カイロスロケット3号機の打上げが2月25日(水) 11:00～11:20頃(予備日:2月26日～3月25日)に予定されています。打上げ前後の警戒時刻には、周辺の陸上・海上の警戒区域への進入は禁止となります。

警戒区域内への人、ドローン、船やヘリコプターの進入が確認された場合には、打上げができなくなります。

安全確保のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、海上では警戒区域の手前でスペースワン社の警戒船が警戒監視を実施します(海上警戒船配置エリア参照)。警戒区域に近づかないよう、警戒船の指示に従っていただきますようお願いいたします。

※当日、打上げ見学場周辺では駐停車禁止の交通規制が実施されます
※見学場のチケットをお持ちでない方は見学場付近にはお越しにならず、ご自宅やサテライト会場等でYouTube無料配信をご覧ください



①海上警戒区域
警戒時刻: 打上げの概ね2時間前
解除時刻: ロケット打上げの数分後
問: 成長産業推進課
☎073-441-2355 FAX073-432-0180



②陸上警戒区域
警戒時刻: 1日前 9:00～(場所によっては2日前 9:00～)
解除時刻: ロケット打上げの概ね15分後
(場所によっては概ね1時間後)

また、2025年(令和7年)4月から情報流通プラットフォーム対処法が施行され、大規模プラットフォーム事業者に対し、削除申出への対応の迅速化や対応状況の透明化が義務付けられ、被害者からの削除申出や発信者情報の開示請求を事業者に求めることができますので、被害を受けた際は一人で悩まず県などに相談しましょう。

さらにインターネット上に発信された情報は匿名性が高く、一度発信されると完全に消去することが難しいといった特性があり、被害を受けた人たちは、長い間悩み苦しむこととなります。私たち一人一人が、常に画面の向こう側にいる相手のことを想像しながら、相手の人権を尊重する気持ちを持ってインターネットを利用しましょう。

インターネットは、情報収集や発信、コミュニケーションの手段として便利なものですが、誹謗・中傷、プライバシーを侵害する情報の投稿など、人を傷つける凶器にもなります。

インターネットは、情報収集や発信、コミュニケーションの手段として便利なものですが、誹謗・中傷、プライバシーを侵害する情報の投稿など、人を傷つける凶器にもなります。

問: 人権政策課
☎073-441-2560
FAX073-433-4540
詳細はこちら

人権が尊重される
社会の実現に向けて
インターネットを正しく
利用しましょう

相談窓口

※相談方法は下記マークに記載しています。
※対面相談をご希望の場合は、事前に各相談窓口へお問い合わせください。

警察相談 電話 WEB
☎#9110 / ☎073-432-0110
県警WEBサイト
日時: 毎日24時間



安全運転相談ダイヤル 電話
県警運転免許課 ☎#8080
日時: 平日9:00～16:00

県民相談/交通事故相談 対面 電話
①県民相談室 ☎073-441-2356
県交通事故相談所 ☎073-441-2359
②西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
③東牟婁振興局 ☎0735-21-9611
日時: [対面] 平日9:00～17:00
[電話] 平日9:00～17:30
※②③は不定期
弁護士相談 [対面のみ]
日時: 要問合せ

児童相談所全国共通ダイヤル 電話
虐待対応 ☎189
相談専用 ☎0120-189-783
日時: 毎日24時間

子育て・親子関係相談 LINE
こども家庭庁
親子のための相談LINE
日時: 平日10:00～20:00



認知症コールセンター 対面 電話 FAX メール
認知症のひとと家族の会和歌山県支部(和歌山市)
☎0120-783-007 FAX073-432-7661
☎kazokuwakayama@yahoo.co.jp
日時: 10:00～15:00(日曜除く)
※個別訪問相談にも対応

乳幼児きこえとことば相談 対面 電話 FAX メール
県聴覚障害者情報センター(和歌山市)
☎080-4882-8177 FAX073-421-6411
☎w.mimi.s@watyosyokyo.or.jp
日時: 平日9:00～17:45
※対面相談は各地域の保健センター等で実施。ご希望の方は市町村の担当保健師にお問合せください。

医療安全相談 対面 電話 FAX
医務課(各保健所でも実施)
☎073-441-2611 FAX073-424-0425
日時: 平日9:00～12:00、13:00～16:00
弁護士相談 [対面のみ]
日時: 要問合せ

こころの健康相談 対面 電話
県精神保健福祉センター(和歌山市)
こころの電話 ☎073-435-5192
日時: 平日9:30～12:00、13:00～16:00
自殺防止相談 [はあとライン]
☎0570-064-556
日時: 毎日24時間

DV相談 対面 電話
DV相談支援センター(和歌山市)
☎073-445-0793
日時: [対面] 平日9:00～17:45
[電話] 9:00～21:30(年末年始除く)

外国人生活相談 対面 電話 メール
県国際交流センター(和歌山市)
☎073-435-5240
☎wa-world@wixas.or.jp
日本語・英語
日時: 10:00～16:00(水曜除く)
フィリピン語・中国語
日時: 月・木・土曜10:00～16:00
ベトナム語
日時: 木・日曜10:00～16:00

労働相談 対面 電話
①労働情報センター(和歌山市)
☎073-436-0735
日時: 火～金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00
(祝日・年末年始除く)
②県労働委員会
労働委員会委員相談
☎073-441-3781
日時: 毎月第1・3水曜13:00～15:00

就職相談 対面 電話 メール WEB
わかやま就職支援センター(和歌山市)
☎073-421-8080
☎info@hataracoorde.com
日時: 9:30～18:00
(火曜・祝日・年末年始除く)



思春期相談 電話 FAX メール
県立こころの医療センター
☎0737-52-3221 FAX0737-52-5571
☎e0501121@pref.wakayama.lg.jp
日時: 月・金曜14:00～16:00

人権全般・同和問題相談 対面 電話 FAX
①(公財)県人権啓発センター(和歌山市)
☎073-421-7830 FAX073-435-5421
日時: 平日9:00～16:00
弁護士相談 [対面のみ]
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
日時: 要問合せ
※振興局からのオンライン相談も可
②人権局(各振興局でも実施)
☎073-441-2563 FAX073-433-4540
日時: 平日9:00～17:45

発達障害者相談 対面 電話 FAX メール
県発達障害者支援センター ポラリス(和歌山市)
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
☎polaris@jtw.zaq.ne.jp
日時: 平日10:00～12:00、13:00～16:00
(水曜は13:00～16:00のみ)

りいぶる相談室 対面 電話
県ジェンダー平等推進センター(和歌山市)
☎073-435-5246
総合相談 [対面は女性のみ]
日時: 火～土曜9:00～20:30
日曜9:00～17:00(祝日除く)
専門相談 法律相談(対面・女性のみ)、カウンセリング(女性のみ)、男性相談(電話のみ)、LGBTQ相談
日時: 要問合せ

生活のお困り相談 対面 電話 メール
自立支援相談機関(各市、振興局に設置)
日時: 各機関に要問合せ
県内機関一覧



消費生活相談 電話
消費者ホットライン ☎188
※お近くの消費生活相談窓口を案内
日時: 各窓口で異なる

県政情報発信中！

テレビ番組(テレビ和歌山)

きのくに21

毎週日曜9:30・[再]18:00

県民チャンネル

毎週月・火・木・金・土曜21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

ラジオお届け！県政最前線

毎週火曜15:45

県庁だより

毎日11:40・[再]月～金曜18:00

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

県民の友読者プレゼント！

こだわりミニトマト詰め合わせ

紀州黒潮の豊かな自然環境と水分を抑える独特な栽培方法で、他の地域に無いコクのある味わいをはぐくみました。甘さと酸味の絶妙なバランスと風味が自慢です。



こだわり弁慶 ☎0739-22-2340

写真はイメージです

抽選で10名様にプレゼント！

2月20日(金)＜消印有効＞までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「県民の友読者プレゼント！」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問：広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号 🔍

知事メッセージ

貴志川線 存続への 新たな挑戦



貴志川線は、和歌山市と紀の川市を結ぶローカル鉄道で、地域住民の日常生活を支える交通手段として、また、「たま駅長」で有名な県を代表する観光資源として、海外でも注目を集め、年間約170万人の方が利用しています。

20年前に、運行事業者の撤退により貴志川線は廃線の危機に晒されました。そこでまず、「貴志川線の未来を“つくる”会」による地道で熱心な活用促進等の活動。さらには、和歌山電鉄の参入による再生。加えて、和歌山市、紀の川市及び県による鉄道施設の修繕への支援などにより最近まで運行を行ってきたところです。

コロナ禍以降、近年は通勤・通学利用者の減少に加え、物価高による運営費の増大などにより、和歌山電鉄の経営は厳しい状況となっています。そういった中、今後も地域住民の生活交通を守る必要があります。そこで、列車の運行(上)は鉄道事業者が行い、線路や駅舎といった鉄道施設(下)は自治体が保有・管理する「上下分離方式」への移行をめざし、和歌山電鉄、和歌山市、紀の川市及び県の4者で協議を開始しました。

「上下分離方式」により鉄道事業者は安全運行に専念することが可能となり、民間の発想でサービス向上や観光誘客などをより一層充実することが出来ます。貴志川線を単に残すのではなく、貴志川線を活かした沿線のまちづくりに寄与されることを期待しています。また、皆様方にも「乗って残そう」の思いを持ち続け、日々の生活のなかで積極的に鉄道を利用していただきたいと思います。

地域、事業者、行政が一体となった貴志川線存続への新たな挑戦が始まります。

和歌山県知事 宮崎 泉



総合
評価値 97

・古紙パルプ配合率 70%
・塗工量 30g/m以下



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。